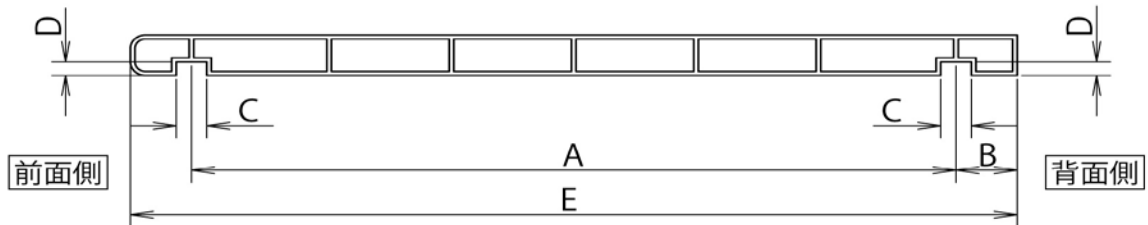


1. 対象製品
玄関収納用樹脂製棚板 略称：CJK 棚板

2. 標準(共通)化の部位
玄関収納用樹脂製棚板の標準(共通)化部位を図1に示す。



A：溝ピッチ
B：背面から背面側の溝中心までの距離
C：溝幅
D：溝深さ
E：奥行き

図1－標準(共通)化の部位

3. 寸法・形状
玄関収納用樹脂製棚板の標準寸法を表1に示す2種類とする。

表1－各部位の寸法

単位：mm

項目	①	②
A：溝ピッチ	240	
B：背面から背面側の溝中心までの距離	25	18
C：溝幅	25	18
D：溝深さ	5	4
E：奥行き	290	

4. 表示方法
印刷物・電子媒体などに、当該商品が長期使用対応部材であることを表示する。
または、“CJK”マークを表示する。

5. 特記事項

5.1 対象の範囲

- ・棚板の幅については、特に規定しない。
- ・本基準書は樹脂製の棚板を対象としており、木製の棚板は対象外とする。

5.2 関連部材が具備すべき条件については長住協HP等で確認する。

6. 解説

特になし。

7. 共通事項

7.1 寸法について

- ・寸法は基準値を示し、公差・許容差を表すものではない。

7.2 交換について

- ・交換については、専門知識を有する者が行うことを推奨する。
注記 専門知識を有する者とは：専門的知識、技術、経験を有する者である。

8. 改訂履歴

8.1 2016年4月28日改訂

- ・特記事項追記による改訂